

2025年4月8日

【齋久工業】14%のベースアップを実施、大卒初任給を30万円台に

齋久工業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：柏葉浩一）は、2025年4月の賃金改定において、3年連続となるベースアップを行うことを決定しました。従業員組合員平均のベースアップ率は約14%となり、首都圏地域における大卒初任給は30万円を超えることとなります。

齋久工業では、2025年度を初年度とする3カ年の中期経営計画において、「当社にとって最も重要な財産は“人”である」と明確に掲げ、今まで以上に「人」を中心とした経営を推し進めており、今回の賃上げは、①物価上昇への対応、②従業員のエンゲージメント向上、③優秀な人材の確保、を企図したものです。

齋久工業は、「快適で安全な生活を支える高品質な設備およびサービスを提供する」という経営理念のもと、最も重要な財産である「人」にフォーカスした施策を継続的に実施し、企業価値向上を図ってまいります。

以上